



発行
大島郡医師会
奄美市名瀬塩浜町3-10
TEL0997-52-0598
FAX0997-54-0597
印刷 南海日日新聞社

医師会の病院丘所
虹訪問介護事業所
訪問看護ステーション
居宅介護支援事業所
グループホーム虹の丘
養護老人ホームなぎさ園
臨床検査センター

ごあいさつ

大島郡医師会会長 稲源一郎

大島郡医師会長の挙命 大島郡医師会長を挙命しましたが、寡聞の身故に身の縮む思いです。大島郡医師会は父・純一の背を通して、幼少時から親しくさせて頂いた先生方や、酔つた先輩の先生方からの教えなど身近な存在でした。大島郡医師会には帰島した平成9年に、父・純一のもと、B会員として入会しました。それまでも月の内1週間は医師会病院でリハビリテーション医として勤務していました。その頃の市医師会は「奄美市医師会」と称していましたが、現在同様に月に1回医師会館での集会でした。勝手が判らないままに、父に「今日は医師会だから一緒に行こう」と言われ、奄美に帰った月から医師会館まで一緒に歩いて行くことが、毎月の習わしになりました。当時は建て替える前で、古びた建物でした。父には決まり席があり、前の方へ座りました。私にとってはほとんど見知らぬ集団であり、最後方の席が定番となり、居心地の悪さもあり、椅子も机も、キシリシと音を立てていたことを思い出します。その後、父がエレベーターの無い3階の会場へ行くのは、総会などに限られるようになり、また月1回の3階に保健室がある階段を使用の九州電力の産業医勤務も私と交代しました。今でも医師会館に向かう道すがら父を思い出します。平成19年には大島郡医師会館はエレベーターが付いた新館として落成し、父は令和3年12月に他界しました。

大学病院に勤務していましたが、月に1週間の奄美での外勤を教授にお願いし、リハビリテーション医として仕事をしました。リハビリテーション科の履修項目に褥瘡もあり、入院患者の褥瘡処置や、訪問診療と外来診療を行っていました。帰島する毎に院長室に呼ばれ、リハビリテーションを介した今後の地域医療について語り、時には執筆原稿の感想を求められました。当時より今後の地域医療に於けるリハビリテーションの重要性を指宿院長は示唆していました。

リハビリテーション科が標榜診療科目として制度化されたのは平成8年ですから（理学療法科が廃止となりリハビリテーション科へ）、当時はリハビリテーションの黎明期でした。日本島でもリハビリテーションに就業していましたのは理学療法士のみで、言語療法士や精神科として制度化されましたが、當時は言語療法士でなく認定資格法士と称し、国家資格でなく認定資格も不在でした。当時の名瀬市には、県立大島病院に理学療法士が一人、医師会病院も一人で従事していましたが、毎月、帰島の際に酒を酌み交わしました。リハビリテーションに従事する人材は少ないが故に自すと互いに求めあい親交を深めました。仲間が少ないことがより語りを熱くし、将来の奄美のリハビリテーションの姿を互いに夢見ていました。このように、奄美のリハビリテーションは、大島郡医師会病院と県病院が黎明期の大島の基盤を創つたと自負しています。私が大学を離れ、帰島した平成9年に介護保険法が成立しています。介護老人保健施設「虹の丘」は平成7年開設し、その後に通所リハビリテーションが開始となるなど、リハビリ

院長を中心^に、念願の回復期リハビリテーションが開始となりました。回復期リハビリテーションの対象疾患としては、増加している脳梗塞を含め、転倒骨折などの骨関節疾患、疾患高次脳機能障害などによる廃用（虚弱状態）（フレイル）：身体のみならず、嚥下障害を含めた口腔、認知症などを含めた高次脳機能障害、などが対象となります。

脳神経外科専門医、整形外科専門医に加えて、理学療法士、作業療法士を含め、リハビリテーションには欠かせない栄養管理として、歯科医師、歯科衛生士、言語聴覚士、管理栄養士、耳鼻咽喉科医、熟練した病棟看護師など、が関与しています。他に社会福祉士、介護職員等が参加した回復期リハビリテーションの症例検討会には、私も末席ながら参加していきます。

週1回の症例検討会は多職種による内容に満ちた意見が飛び交い圧巻であります。このように医師会病院にはリハビリテーションに従事する豊富な人材が揃い、充実したりハビリテーションを提供しています。

地域リハビリテーション広域支援センター

鹿児島県地域リハビリテーション推進事業の一環として奄美圏域における地域保健・医療・福祉の連携を図り、地域リハビリテーションの充実に寄与することを目的として、リハビリテーション広域支援センターが大島郡医師会に設置されています。行政と共に、継続した地域での生活支援、特に生活期、終末期の適切なリハビリテーションサービス提供を

テーションは介護保険利用が主流となります。

目的に、リハビリテーション提供体制の構築をしていきます。

令和4年度 第1回定期理事会

去る6月4日(土)午後6時半から令和4年度第1回定期理事会が、医師会館4階ホールにて開催されました。稲副会長の開会宣言の後、向井会長の挨拶に続き審議事項に入りました。

向井会長の挨拶「皆さんお疲れ様です。令和4年度の最初の理事会ということですが、令年度の課題も引き続きコロナ(オミクロン株)との戦いです。予防接種に関しては岩城先生、宿泊療養所においては野崎先生をはじめ各先生方の協力をいたしているところであります。ただ全国的に見ますとコロナが少しづつ減る傾向ではあります。アルファ株もデルタ株も突然消えてしまうというか、コロナというのはそういう突然



- (2) 第1号議案 郡医師会一般会計決算の承認に関する件
- (1) 第2号議案 平成3年度大島郡医師会特別会計決算の承認に関する件
- (口) 大島郡医師会病院決算の承認に関する件
- (八) 臨床検査センター決算の承認に関する件
- (3) 第3号議案 令和3年度公益社団法人大島郡医師会事業報告及び決算の承認に関する件
- (4) 監査報告
- (5) 第4号議案 組織図の変更に

弱毒化するというかそういう性質を持つている。オミクロン株もそういう方向になるのではないかということとで、政府は経済もコロナも両立といふ方向に歩みだしているように思えます。しかし奄美においては少ないかなかそういう傾向が明白ではないところがあります。それまでは引き

続き皆さんの協力を願いします。それと医師会病院の課題です。いろんな改革を進めていますけれどもなかなか厳しい面もあります。引き続き皆さんのご協力を願いしたいと思います。今日の理事会で皆さんの忌憚のない意見をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いします」

[審議事項]

(1) 第1号議案 令和3年度大島郡医師会一般会計決算の承認

(2) 第2号議案 平成3年度大島郡医師会特別会計決算の承認

(口) 大島郡医師会病院決算の承認に関する件

(八) 臨床検査センター決算の承認に関する件

関する件

(6) 第5号議案 理事及び監事等の選任に関する件

【審議結果】

第1号議案から第6号議案は、各担当

となりました。

第7号議

案の定時総会は、6

月25日(土)時から医

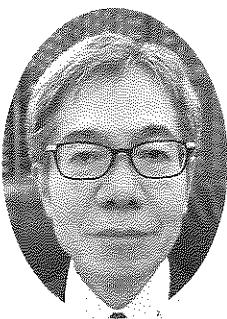
師会館4階にて開催

で承認。

通り可決承認され、

総会に提案すること

となりました。</p



大島郡医師会病院に赴任して

大島郡醫師会病院
院長補佐
満 純 孝

が再研修が必要と感じ自

くなりました。

で以上にお世話になると

ます。

島に帰つてきて11年が経ちました。私は昭和31年名瀬市の生まれで、名瀬小学校の出身です。小学校卒業後は鹿児島市に移り大学は栃木県にある自治医科大学を卒業しま

が再研修が必要と感じ自治医大に帰りました。鹿児島県内にいたときは外科を志望していましたが診療所などでは科に関係なくすべての患者さんを診察することになりました。先輩の誘いもあって、自治医大では泌尿器科の医局に所属し泌尿器科医として13年間手術や外来・病棟と忙しく働いていました。

どこも医師不足で職場を辞めようとしてもなかなか辞めさせてもらえなかつたのが出来、いろいろなができたのは良かつたと思っています。

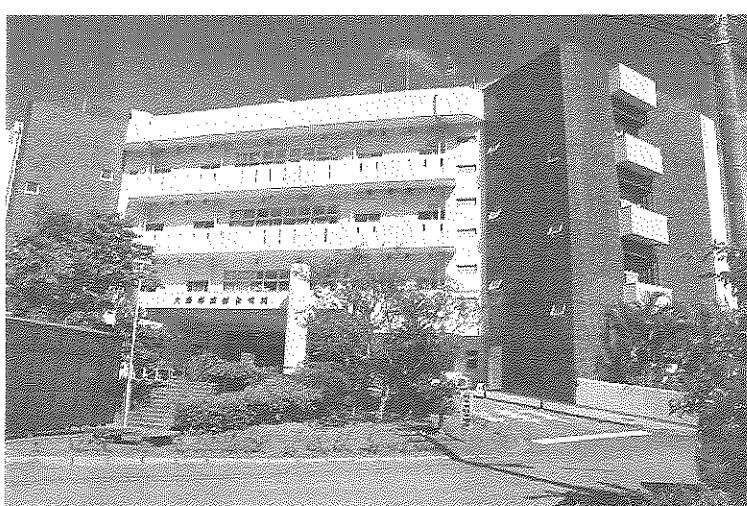
卒業後2年間は鹿児島大学で臨床研修を行いましたが昭和61年から平成元年までの4年間は島において県立大島病院や瀬戸内町古仁屋のへき地診療所で働いていました。へき地診療所では加計呂麻島や請島・与路島の巡回診療も行っていました。その後も県立病院やへき地の診療所など県内の医療機関に勤務しています。

いのですが、11年前漸く許可が下りて退職し島に帰ることができました。父は既に亡くなっていますが、母は元気でした。自宅で一人暮らしをしていましたが、母は元気でした。しかし、島の医療機関では泌尿器科だけではなく以前町立病院や診療所で診ていた内科も担当していました。今年3月で県病院も定年退職しましたが、まだ島の役に立つことがあれば何かしたいと思つていたところに医師会病院の眞田設の往復になり93歳で亡

ケア病棟、回復期リハビリ病棟、介護医療院など、主にリハビリや療養を中心とした病棟があり、慢性期の患者さんを診る病院です。入院患者さんも高齢の患者さんが多くいます。

院長や当時の医師会副会长（現会長）の稻先生からお誘いを受け、4月から医師会病院に勤めさせて頂くことになりました。医師会の先生方にはこれまで以上にお世話になると 思いしますのでよろしくお願いします。

開設以来そのような病院を目指し実行してきました。今後もその方針は変わらないと思いますので自分もそれに合わせて変わらなければいけないと思っています。





大島郡医師会員の皆様におかれましては、ご清祥のこととお喜び申し上げます。



2度目の開業に想うこと

医療法人 こどもの基地

青 呆 專

た、清 保博（キヨシ
ヤスヒロ）でござります。

小児科と皮膚科を標榜して、地域の皆様に愛され
る医院を目指しております。医療理念は、誠実さ
と共感です。

へと展開していく訳です。

ろ引退しよう
と思う頃なの

に「銀行か
らの融資が難
しいかも?」

等々の声を耳にしました

が、私はとつては、いづれ

の意見も当を得ていません

で
した。
開業

に従事してい
る私は、診療

医療をするや
り方に興味が

で、これまで
所を構えての

ました。要す
く、場所を移し
て、

い場所を移し
いのです。

李物言わざれ
から蹊をなす

ざのような名
とを目指して
これからは、



日本臨床内科医会地域医療功労者表彰

むかいクリニック院長 向井 奉文 先生

このたび、僻地・離島あるいは地域において住民に密着した地域医療活動に永年従事し、住民の健康増進に著しく貢献された日本臨床内科医会の会員を表彰する日本臨床内科医会地域医療功労者として向井奉文先生(72歳)が表彰を受けられました。

栄えある表彰、誠におめでとうございます。益々ご健勝で、さらなる地域医療の発展と向上のため、今後のご活躍をお祈り申し上げます。



鹿児島県医師会看護業務功労者表彰



医療法人 朝戸医院

(左上)

藤田百合子さん

(右上)

平山さと代さん

(左下)

山本 澄子さん

(右下)

早瀬 瑞枝さん



瀬戸内町へき地診療所
時永 千安希さん

仕事に感謝！支えてくれた家族、医院院長を始めスタッフに感謝
看護師として働き始めた頃この職業が私に合っているのか？最初は看護の責任の重さに押し潰されそうで逃げ出したい時も！看護、介護現場を経験し痛感する事は、全て心の持ち方、考え方で良くも悪くもあり、心が大きく左右すると実感しています。人としての基礎である尊厳を大切に、その人らしさを理解し共に寄り添う看護、介護をこれからも皆で支えて行きたいと考えています。この度は誠にありがとうございました。

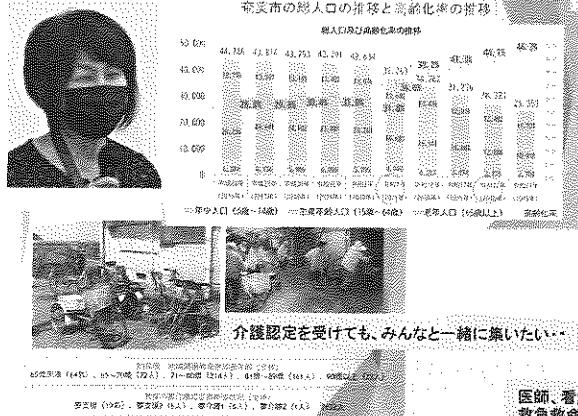
この度は、看護業務功労者として表彰を頂き光榮に思います。平成から令和に変わり、気がつけば31年が流れました。多くの方々に出会い支えて頂きここまでこれた事、心から感謝申し上げます。これからも患者様へ寄り添い看護業務を続けていきたいと思います。

【第47回】令和4年4月25日(月)18時30分～20時 於:大島郡医師会館4階ホール

テーマ:「地域における介護予防」

講師:奄美市高齢者福祉課参事兼つながる相談統括監(前名瀬地域包括支援センター長)

1. 講話:「奄美市における介護予防の取り組みについて(名瀬地区)」



2. 植木鉢図を使った意見交換(グループワーク)

～もっと知りたいこと、介護予防における自身の役割、連携したい職種は？～



医師、看護師、保健師、社会福祉士、ケアマネジャー、医療ソーシャルワーカー、作業療法士、理学療法士、鍼灸師、急救救命士、歯科衛生士、産業保健コーディネーター、行政の課長さん等々

令和4年度最初の交流会が4月25日(月)に開催されました。今回は地域包括ケアシステムを構成する植木鉢図の土の部分「介護予防・生活支援」にあたる住民主体の「通いの場」を中心に、地域での介護予防の取組みについての講話とグループワークを行いました。まず初めに、今年の3月まで名瀬地域包括支援センター長を務められた保健師の島名博美氏より、奄美市の高齢化率の現状や、最近よく耳にする「健康教室」などの総合事業の取組み、地域支え合いの中から生まれた有償ボランティア活動の詳しい経緯についてなど、これまで実践してきた「地域づくり」の歩みを、印象深いエピソードを交えながら紹介がありました。また今後の課題についても報告があり、会場の皆様と一緒に共有しました。後半はグループごとにそれぞれの疑問や自身の役割について語り合いましたが、交わされた意見では、明日からすぐ出来そうなことやこれから健康教室へのアドバイスなどが聞かれました。また今後、ご自身の担当される方々にもっと元気になってもらえるような関わりが出来るのではないか、と感じた方が多くいらしたようでした。今年度も様々なテーマで定期的に開催予定です。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。(担当:在宅医療連携支援センター0997-55-6381)

虹の丘だより

令和4年4月20日㈬に施設研修会を実施!

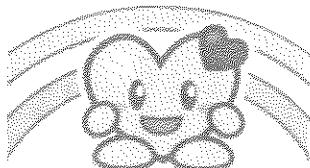
今回は「BCP(業務継続計画)について」です。

BCP(業務継続計画)とは、企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のこと。Business Continuity Planの頭文字を取ったものです。2021年4月施行の改定事項において2024年からBCPの策定が義務付けられることになりました。今回はその訓練の一環として、5:00に大地震が発生し三儀山の土砂崩れにより通行が困難な状況を想定し、第一報としてどのように動けばよいのかを、全職員でシミュレーションしました。

様々なことが想定される中ですが、意見を出し合い決定したものとして、

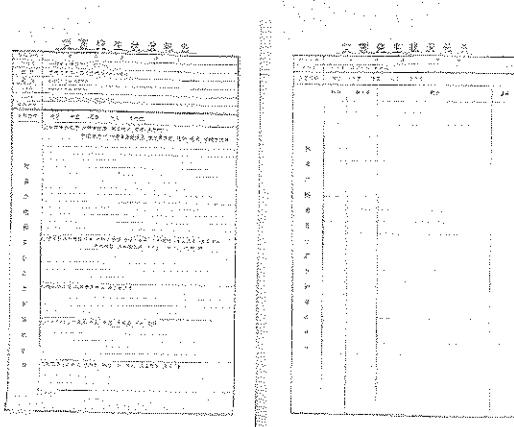
- ① 災害対策本部を事務所内に設置すること
- ② まずは自分の命と家族の命を守ることを優先すること
- ③ 通信状況に合わせて“生存確認”を自発的に行うこと

の3つが決定しました。平時より、各部署にグループSNSがあり、BCPグループSNSもありましたので、各部署の状況確認と情報伝達の順序を実際にシミュレーションしました。災害対策本部の設置により、情報の発信と集約を1か所に集めることで、全職員が混乱することなく、しっかりととした情報を流すことが出来ると感じました。今回は通信ができる状況でのシミュレーションでしたが、今後は通信網が遮断された場合の想定も必要になると思います。少しづつですが、BCPの策定も進んでいます。



介護老人保健施設

虹の丘





奄美の自然を考える会顧問 田畠 満大

<胡麻について>

戦前は各島々で栽培されていた作物でしたが、現在都内で栽培しているのは喜界島だけのようです。胡麻は、学名 *Sesamum indicum* L (*Sesamum* は、ゴマを指す古名に基づく。*Indicum* はインドの。L は、Carl von Linne の略) ゴマ科ゴマ属ゴマで、方言では、クマ、グマ、ゴマ、クーマなどと呼ばれています。

ゴマの名称は、紀元前1世紀頃、西域（中央アジア）から古代中国に渡来し、胡（塞民族）の麻（油分を含んだ種子の意）として中国名の「胡麻」が生まれ、和名の「ゴマ」は漢名を音読みしたものと言われています。アフリカ大陸に野生種のゴマが多く自生していると言われていますが、発掘調査から、紀元前3500年頃のインドが栽培ゴマの発祥地であるようです。品種として白胡麻、黒胡麻、金胡麻などがあります。

まず、「原色牧野和漢薬草大図鑑」より【薬用部分】として、成熟種子〔胡麻子（ごまし）〕〔黒芝麻（くくしま）〕。【成分】種子に脂肪油ゴマ油（局）としてオレイン酸、リノレン酸、パルミチノ酸、ステアリン酸のグリセリドほか、レシチン、コリン、セサミン、セサモール、セサモリンなどを含む。【薬効】滋養強壮、粘滑（ねんかつ）、解毒薬として、虚弱体質、病後、便秘などに用いられ、また、消炎、でき物に外用する。【使用法】黒胡麻と白胡麻がありますが一般には黒胡麻を炒り、すり鉢ですり、食塩を少量加え多物を茶匙一杯、朝夕の食後に服用します。便秘には、炒って潰した胡麻子茶を茶匙1～2杯に鶏卵1個を加えて混ぜ、熱湯注いで半熟状になったものを服用する。【処方例】桑麻丸（医方集解：桑葉、黒芝麻）その他、食用として多量に用いられ、ゴマ油は食用、軟膏基剤など、応用範囲が広い。また、油を絞ったかすは飼料や肥料として用いられる。次に、「沖縄の薬草百科」によると、胡麻の薬効として、①不老長寿 ②視力回復 ③節酒とし、使用方法として①②は共通で1日分、炒った黒胡麻を磨り潰し大匙（おおさじ）1杯白湯に入れ、1日1回服用する。食事療法として③黒胡麻5勺（約54g）に蛸（たこ）を半斤（300g）の分量に水滴量を加え、よく煮たうえで食べる。

「これでわかる薬用植物」中田福市・中田貴久子著によりますと、漢方薬として、消風散（温疹に内服、ゴマが20分の1入っている）紫雲膏（しうんあぶら）（火傷、痔に使う外用軟膏で紫根と当帰を蜜蝋、豚油と胡麻油で練った物）。成分は、種子に脂肪油40～45%を含み、内容はリノレン酸、パルミチノ酸、ステアリン酸、オレイン酸など、他にセサミン、セサモリン、セサモールなどがあります。強壮、消炎、緩下作用（かんげさよう）があります。どうして効くかといいますと、リノール酸は必須脂肪酸のひとつ（ビタミンFと呼ばれたこともある）です。なぜ必須かと言いますと、リノール酸は、不飽和脂肪酸で動物体内では生合成できないので、食物などから補給しなければなりません。生体内の重要生理活性物質のプロスタグランдинはリノール酸からア



ラキドン酸などを経て生合成され、また、リノール酸には動脈硬化の原因である血液中のコレステロール値を下げる（機作はまだよくわかりません）働きがあります。胡麻油や後述の紅花油などリノール酸の含有量の多い油脂です。従って、胡麻の強壮作用もこの辺りにあるものと思われます。胡麻の成分の内、セサモリンは、酸化作用がありますので、体の中で出来る有害な酸化物生成を抑制することも強壮作用のひとつと考えられます。また、セサモリンは、リノール酸等の酸化を防ぎ、酸敗油を作りにくい効果もあります。胡麻油の摂取は緩下作用を示します。胡麻子の水抽出エキスは、動物実験で、子宮筋を強く収縮させる作用があります。用法として、強壮、緩下、温疹等に使います。普通の食事をしていれば、不飽和脂肪酸は不足になることは殆どありませんが、目安として強壮にゴマを1日20～25g摂取するくらいで十分です。以上文献類からの情報です。

文献上の情報と最近の情報を拾い出してみると、ゴマの成分の約半分以上が脂質で、その特徴は不飽和脂肪酸を多く含むことです。リノール酸やオレイン酸などの不飽和脂肪酸が血中コレステロールの上昇を抑える働きを持ちます。ゴマやヒマワリなどの種実類には、リノール酸やリノレン酸などの人体で合成できない必須脂肪酸が含まれます。リノレン酸は血中総コレステロール値を低下させ、動脈硬化を予防する効果があるということです。ただし、摂りすぎると善玉コレステロール値を下げてしまうようで、摂りすぎないように注意が必要です。オレイン酸悪玉コレステロール値を下げる働きがあると言います。また、腸の動きを活性化して便秘の解消に役立つと言られています。酸化されにくい特徴があり、加熱調理にも向いているようです。強い抗酸化作用をもち、体をストレスから守り、老化を抑える効果もあると言います。不飽和脂肪酸の酸化を防ぎシワやシミの増加を防ぎ、毛細血管を広げて血行を改善するとも言われています。悪玉コレステロールの酸化を防ぎ動脈硬化を予防するなどの効果が期待されているとのことです。セレンは活性要素に対抗する酵素を作る働きがあり、老化防止に効果が期待できるミネラルです。ビタミンCやビタミンE、β-カロテンなど抗酸化作用の強いビタミンと一緒に摂取することでより効果が期待できそうです。ゴマには抗酸化成分であるセサミンやセサミール、ビタミンEなどがあり、また疲労回復に効果のあるビタミンB1も摂取でき、パワーの源です。ポリフェノールの一種であるセサミンやセサミールなどの抗酸化成分が多いため、がんや動脈硬化、脂質異常症などの予防効果が期待されているようです。種実類にはビタミンEも多く、活性酸素を抑制し免疫力を高める効果もあると言われています。ゴマは外皮が固いので生で食べるのは風味もなく、消化、吸収がよくないと言います。炒ったり、擦ったりすると、香りと消化吸収が良いと言います。白ゴマは油の含有量が多く、ゴマ油の原料となり、黒ゴマは、アントシアニンやリグニンを含み、機能性成分に富んでいるのが特徴で、漢方の処方で生薬として取り上げられています。

これでゴマの簡単な紹介でしたが、ゴマの機能性については研究も進んでおり、絶えず最新の情報を調べられるよう願います。

学術講演会・研修会

◆7月1日(金) 18:30~

【令和4年度大島地区日医認定産業医研修会】

18:30~19:30 「労働衛生関係法令」

鹿児島産業保健総合支援センター副所長 神村健一郎

19:30~20:30 「新型コロナウイルス感染症の中の産業医活動(仮)」

鹿児島医師会副会長・鹿児島県民総合保健センター所長 桶谷 薫

20:30~「産業保健活動に関する意見交換会(総論)」

鹿児島医師会副会長・鹿児島県民総合保健センター所長 桶谷 薫

大島郡医師会館4Fホール

◆7月7日(木) 19:00~20:00 ※オンライン開催

【CKD連携セミナー in 奎美】(小野薬品工業・アストラゼネカとの共催)

座長:県立大島病院臨床研修センター長兼総合診療科部長 森田 喜紀

特別講演「慢性腎臓病に対するマルチレイヤープローチ～SGLT2阻害薬の意義～」

演者:琉球大学医学部附属病院血液浄化療法部長・准教授 古波藏健太郎

◆7月13日(水) 19:00~20:00 ※オンライン開催

【大島郡医師会オンラインセミナー】(杏林製薬との共催)

座長:県立大島病院泌尿器科部長 上村 康介

特別講演「知っているようで知らない病気のはなし～間質性膀胱炎について～」

演者:医療法人友心会福元クリニック理事長 福元 和彦

◆7月29日(金) 19:00~20:10 ※オンライン併用 大島郡医師会館4Fホール

【大島地区消化器集団検診研究会・講演会】(EAファーマとの共催)

講演「大腸癌治療の up to date ~化学療法と腹腔鏡手術~」

演者:今村総合病院消化器外科部長 馬場 研二

(二) 今から三十年前の話
大島高校の前身・大島中学校
(大中)を卒業された一人の老年者が、大高校門前で思い出を噛みしめながら、独白をつぶやいていた。

「昔懐かしい校舎はなくなり、すっかり変わり果ててしまつた」

「高校生となつてゐる孫は、素晴らしい環境の中で勉学に

いた。いよいよ、本当に、有難う。さような

元名瀬市立奄美博物館長 林 蘇喜男

二人の老人



(56)

打ち込んでいる」「私は大中時代を過ごした。思えば青春時代であつた。これで見納めになる」「大中時代の学友は、それぞれ亡くなつてしまつてある。私は、明日大阪へ帰る。大中よ、大高ら」。

母校卒の高齢者は、校門に規律正しく敬礼をして離れ去つていった。

(二) もう一人の老人の話
私は、安勝の「大島高校」の一画で生活を続けている。安勝町の山手一角に人としてはあまりにも、間抜けそのもので、ぼんやりと座り続けている老年者に出会つた。出会つたといふよりも、一人寂しく、ぼんやりとしているだけであつた。一見すると、その高齢者は、目力がなく、にやにやとしているだけで、「家はどこですか」「ここまで歩いてきたのは散歩でしたか」「お食事は。お元気がないようですが、今、何か欲しいことはありますか」などの質問に全く手がたえがなかつた。いわば「もうろく」の状態で、私は、一人だけでは手の打ちようがなかつたので、「市役所」と警察署等の担当者は、「この方

はいつものことですが、自分がどういう経路で歩いてきたかも

母校卒の高齢者は、校門に規律正しく敬礼をして離れ去つていった。

(二) もう一人の老人の話
私は、安勝の「大島高校」の一画で生活を続けている。安勝町の山手一角に人としてはあまりにも、間抜けそのもので、ぼんやりと座り続けている老年者に出会つた。出会つたといふよりも、一人寂しく、ぼんやりとしているだけであつた。一見すると、その高齢者は、目力がなく、にやにやとしているだけで、「家はどこですか」「ここまで歩いてきたのは散歩でしたか」「お食事は。お元気がないようですが、今、何か欲しいことはありますか」などの質問に全く手がたえがなかつた。いわば「もうろく」の状態で、私は、一人だけでは手の打ちようがなかつたので、「市役所」と警察署等の担当者は、「この方



大島郡医師会だより 第94号をお届けします

◆6月25日(土) 第99号をお届けします
回定時総会の役員改選において5期10年間会長職を務められた向井先生が退任され、副会長の稻先生が、会長に就任されました。向井先生が平成24年に会長に就任された一年後に大島郡医師会は、法人制度改革による公益社団法人として新たなスタートを切りました。これ以降、医師会関連事業の運営をはじめ、国の方針である在宅医療、新型コロナ感染対策など様々な課題に取り組まれ、現在に至っています。大変お疲れ様でした◆毎年鹿児島県医師会により多年にわたり看護業に献身し、顕著な功績の方の表彰を行っています。今年度は当会員医療機関から10名の方が表彰されました。

期10年間会長職を務められた向井先生が退任され、副会長の稻先生が、会長に就任されました。向井先生が平成24年に会長に就任された一年後に大島郡医師会は、法人制度改革による公益社団法人として新たなスタートを切りました。これ以降、医師会関連事業の運営をはじめ、国の方針である在宅医療、新型コロナ感染対策など様々な課題に取り組まれ、現在に至っています。大変お疲れ様でした◆毎年鹿児島県医師会により多年にわたり看護業に献身し、顕著な功績の方の表彰を行っています。今年度は当会員医療機関から10名の方が表彰されました。

看護師不足などこれまで離島医療ならでの苦勞も多々ありました。その後の5名の方は、次号(10月)での紹介とさせていただきります◆新型コロナが表れて3度目の夏を迎えるとしています。令和元年が最後、施設行事や躍されてください。今回は5名の方を紹介させていただきます。◆新型コロナが表れて3度目の夏を迎えるとしています。令和元年が最後、施設行事や

看護師不足などこれまで離島医療ならでの苦勞も多々ありました。その後の5名の方は、指導や、看護師として大いに活躍してください。今回は5名の方を紹介させていただきます。◆新型コロナが表れて3度目の夏を迎えるとしています。令和元年が最後、施設行事や

看護師不足などこれまで離島医療ならでの苦勞も多々ありました。その後の5名の方は、指導や、看護師として大いに活躍してください。今回は5名の方を紹介させていただきます。◆新型コロナが表れて3度目の夏を迎えるとしています。令和元年が最後、施設行事や

看護師不足などこれまで離島医療ならでの苦勞も多々ありました。その後の5名の方は、指導や、看護師として大いに活躍してください。今回は5名の方を紹介させていただきます。◆新型コロナが表れて3度目の夏を迎えるとしています。令和元年が最後、施設行事や